

## 様式第二号の九(第八の四の六関係)

(第1面)

## 産業廃棄物処理計画実施状況報告書

令和6年 6月29日

(宛先) 高崎市長

## 提出者

住 所 群馬県高崎市宿大類町700番地

氏 名 群栄化学工業株式会社 群馬工場

群馬工場長 廣澤 英之

電話番号 027-353-1815

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第10項の規定に基づき、令和5年度の産業廃棄物処理計画の実施状況を報告します。

事業場の名称	群栄化学工業株式会社 群馬工場	
事業場の所在地	群馬県高崎市宿大類町700番地	
事業の種類	E16 化学工業 E09 食料品製造業	
産業廃棄物処理計画における計画期間	令和5年4月1日～令和6年3月31日	

## 産業廃棄物処理計画における目標値

項目	目標値	項目	目標値
排出量	11,741 t	全処理委託量	2,753 t
自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	56 t	優良認定処理業者への処理委託量	2,158 t
自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	0 t	再生利用業者への処理委託量	1,797 t
自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	9,200 t	認定熱回収業者への処理委託量	10 t
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	0 t	認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	239 t
※事務処理欄			

(日本産業規格)



計画の実施状況

(産業廃棄物の種類：

02 汚泥

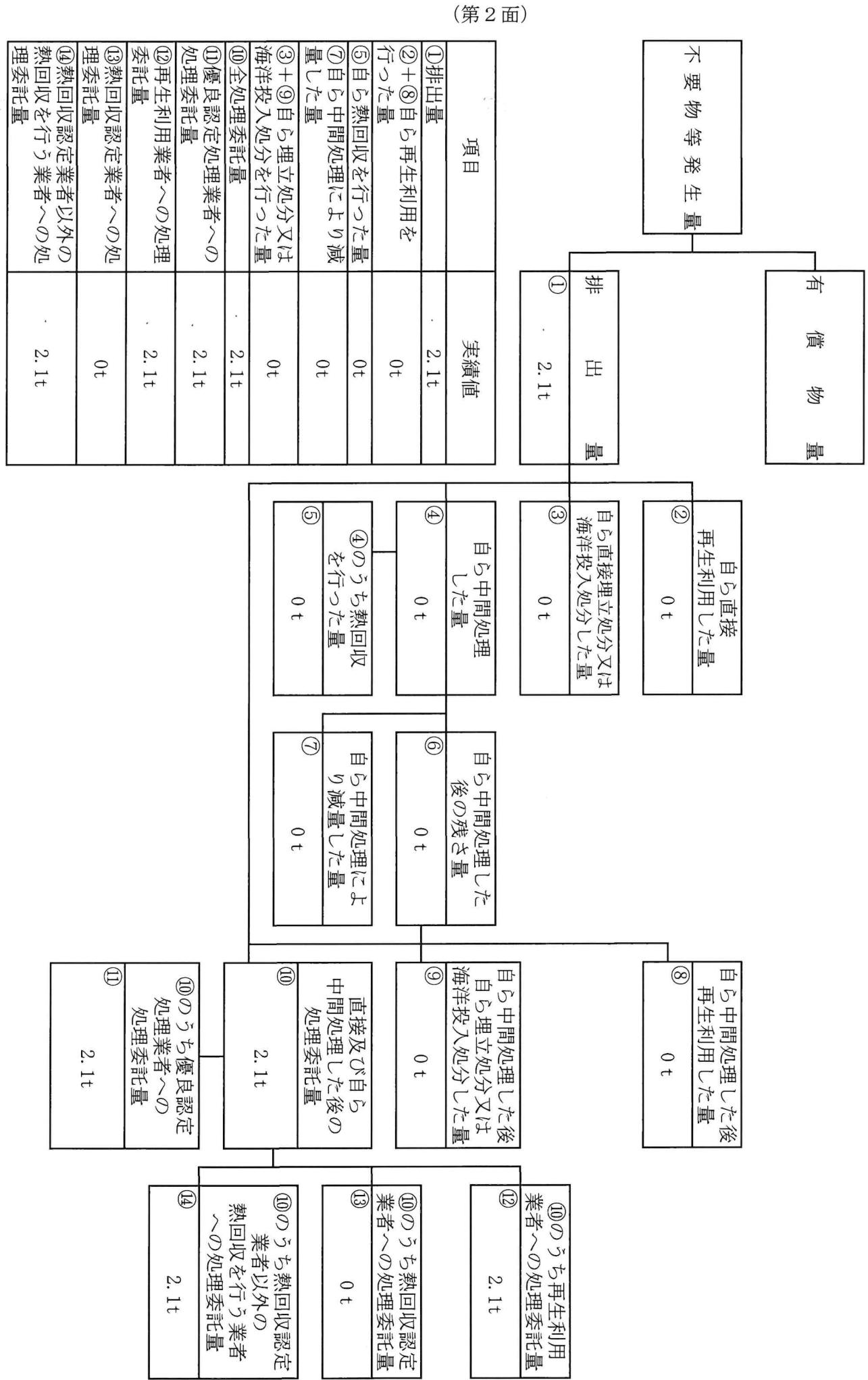
)

(第2面)

有償物量	
発生量の総合計	
不 要 物 等 発 生 量	
有 償 価	
② 再生利用した量	0 t
自ら直接埋立処分又は 海洋投入処分した量	⑧ 0
自ら中間処理した後 再生利用した量	⑨ 0t
自ら中間処理した後 海洋投入処分した量	⑫ 5t
自ら中間処理した 後の残さ量	⑥ 387t
自ら中間処理した 後の残さ量	⑩ 0t
自ら中間処理によ り減量した量	⑦ 9,943t
直接及び自ら 中間処理した後の 処理委託量	⑪ 417t
⑩のうち熱回収認定 業者への処理委託量	⑬ 13t
⑩のうち熱回収認定 業者以外の 熱回収を行う業者 への処理委託量	⑭ 10t
脱水	
⑪のうち優良認定 処理業者への 処理委託量	⑮ 28t
⑫再生利用業者への 処理委託量	5t
⑬熱回収認定業者への 処理委託量	13t
⑭熱回収認定業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	10t
項目	実績値
①排出量	10,360t
②+⑧自ら再生利用を行った量	0t
⑤自ら熱回収を行った量	0t
⑦自ら中間処理により減量した量	9,943t
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0t
⑩全処理委託量	417t
⑪優良認定処理業者への 処理委託量	28t
⑫再生利用業者への処理 委託量	5t
⑬熱回収認定業者への処理 委託量	13t
⑭熱回収認定業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	10t

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類： 03 废油 )

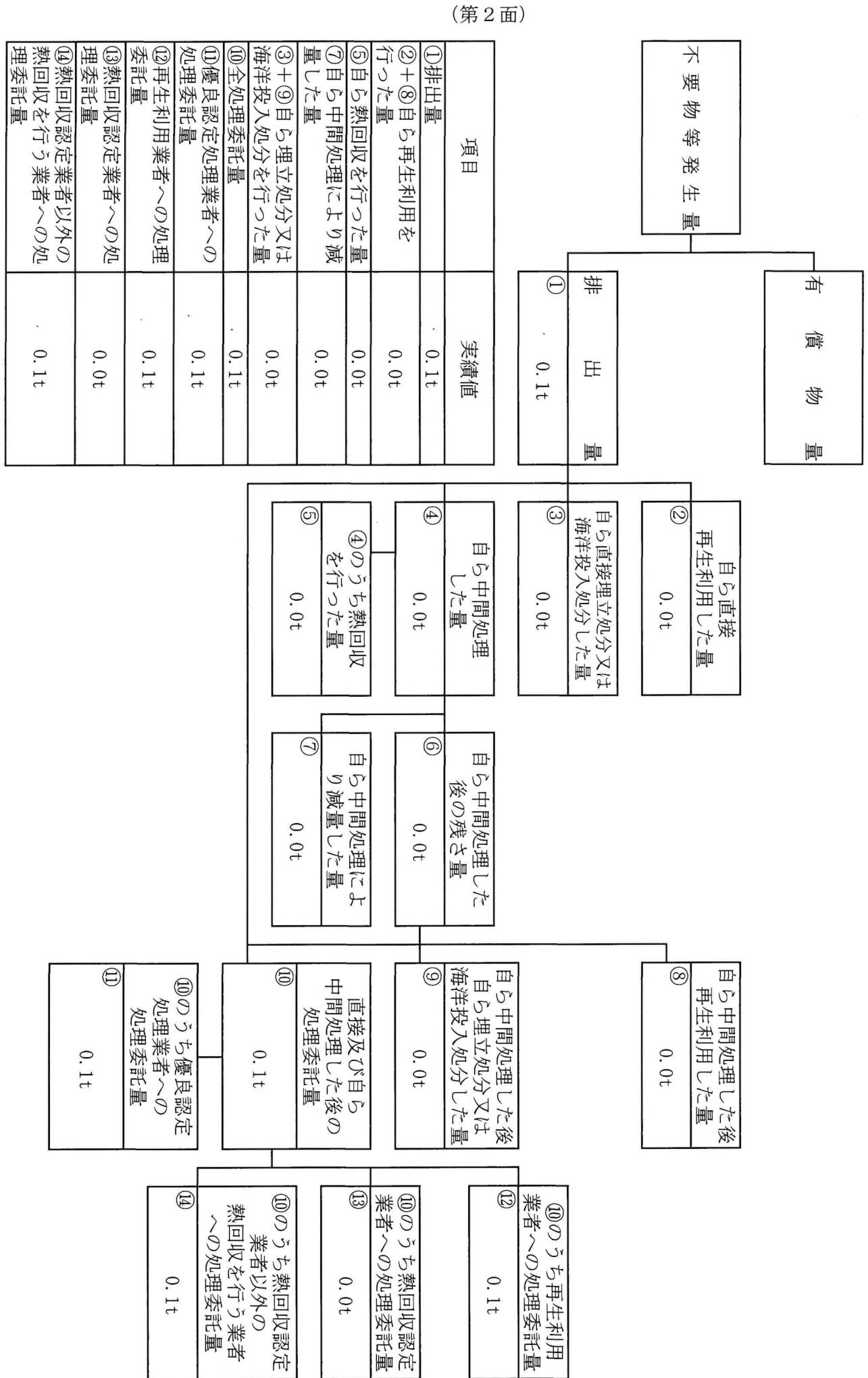


計画の実施状況

(産業廃棄物の種類 :

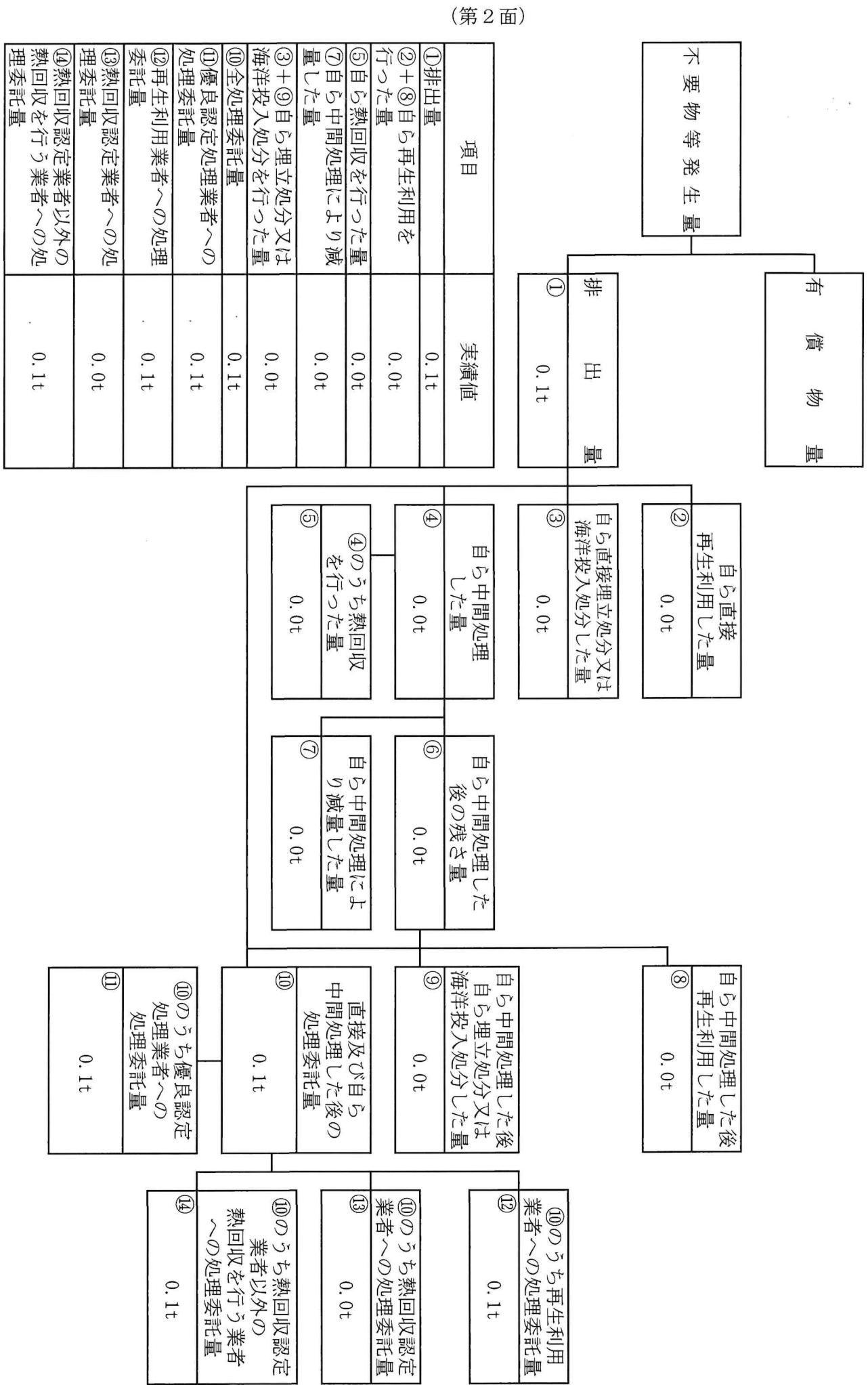
04 廃酸

)



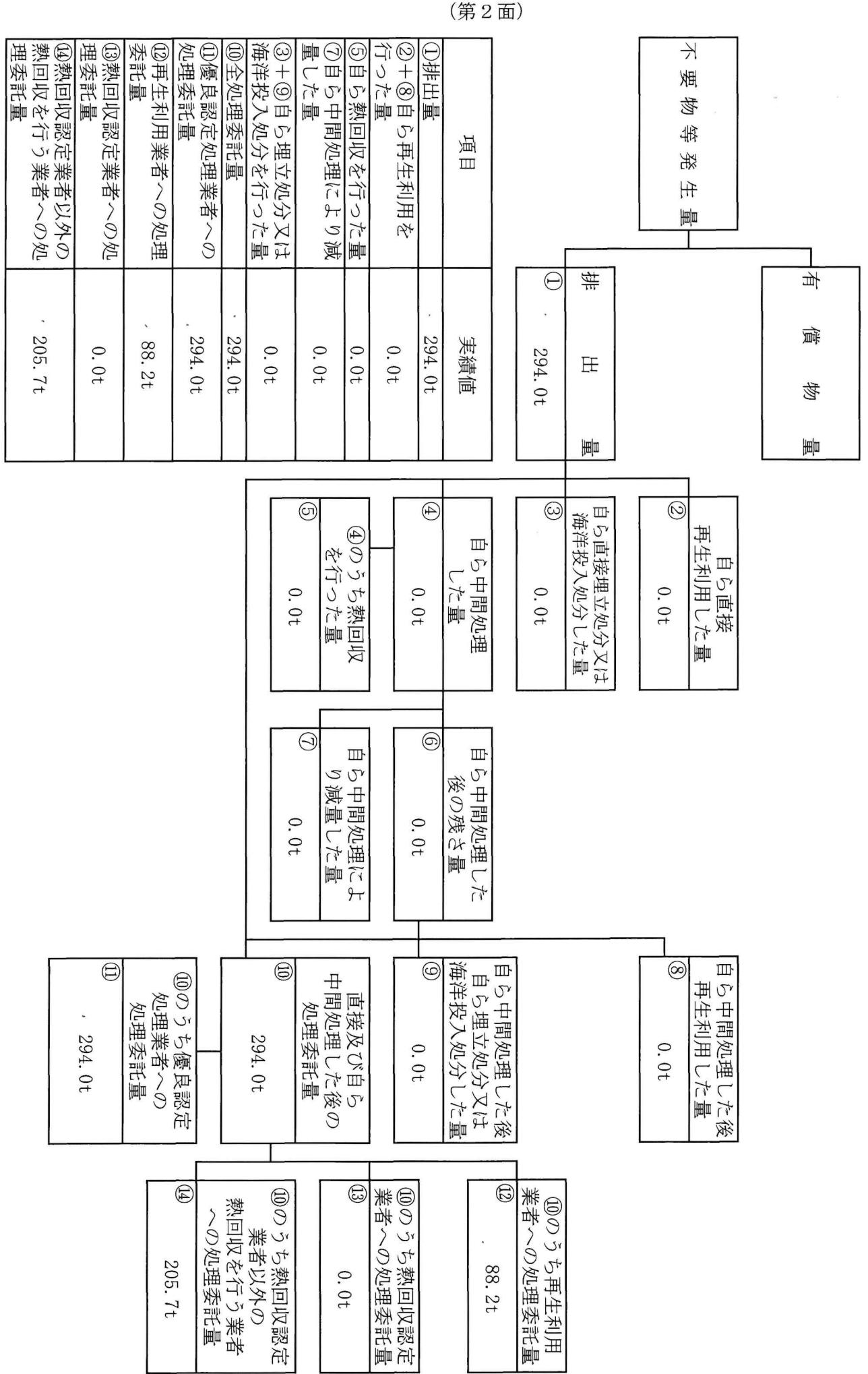
計画の実施状況

(産業廃棄物の種類 : 05 廃アルカリ )



計画の実施状況

(産業廃棄物の種類 : 06 廃プラスチック類 )



計画の実施状況

(産業廃棄物の種類 : 08 木くず )

不 要 物 等 発 生 量	有 債 物 量
	自ら直接再生利用した量 ② 0.0t
	自ら中間処理した後再生利用した量 ⑧ 0.0t

項目	実績値	自ら中間処理した量	自ら中間処理した後の中間処理による減量した量	自ら中間処理した後再生利用した量
①排出量	16.8t	④ 0.0t	⑥ 0.0t	② 0.0t
②+⑧自ら再生利用を行った量	0.0t	④のうち熱回収を行った量 ⑤	自ら中間処理によ り減量した量 ⑦	自ら中間処理した後 再生利用した量 ⑧
⑤自ら熱回収を行った量	0.0t	④のうち熱回収を行った量 ⑤	自ら中間処理によ り減量した量 ⑦	自ら中間処理した後 再生利用した量 ⑧
⑦自ら中間処理により減量した量	0.0t	④のうち熱回収を行った量 ⑤	自ら中間処理によ り減量した量 ⑦	自ら中間処理した後 再生利用した量 ⑧
③+⑨自ら埋立処分又は海洋投入処分を行った量	0.0t	④のうち熱回収を行った量 ⑤	自ら中間処理によ り減量した量 ⑦	自ら中間処理した後 再生利用した量 ⑧
⑩全処理委託量	16.8t	④のうち熱回収を行った量 ⑤	自ら中間処理によ り減量した量 ⑦	自ら中間処理した後 再生利用した量 ⑧
⑪優良認定処理業者への処理委託量	16.8t	④のうち優良認定処理業者への 処理委託量 ⑪	自ら中間処理によ り減量した量 ⑦	自ら中間処理した後 再生利用した量 ⑧
⑫再生利用業者への処理委託量	16.8t	④のうち優良認定処理業者への 処理委託量 ⑪	自ら中間処理によ り減量した量 ⑦	自ら中間処理した後 再生利用した量 ⑧
⑬熱回収認定業者への処理委託量	0.0t	④のうち優良認定処理業者への 処理委託量 ⑪	自ら中間処理によ り減量した量 ⑦	自ら中間処理した後 再生利用した量 ⑧
⑭熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0.0t	④のうち優良認定処理業者への 処理委託量 ⑪	自ら中間処理によ り減量した量 ⑦	自ら中間処理した後 再生利用した量 ⑧

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類 : 10 動植物性残さ )

不 要 物 等 発 生 量	有 債 物 量
① 排 出 量	② 自ら直接再生利用した量
① 2,329.5t	② 0.0t
	③ 自ら直接埋立処分又は海洋投入処分した量
	③ 0.0t
	④ 自ら中間処理した量
	④ 0.0t
	⑤ 自ら中間処理した後後の残さ量
	⑤ 0.0t
	⑥ 自ら中間処理した後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量
	⑥ 0.0t
	⑦ 自ら中間処理により減量した量
	⑦ 0.0t
	⑧ 自ら中間処理した後後自ら埋立処分又は海洋投入処分した量
	⑧ 0.0t
	⑨ 直接及び自ら中間処理した後の處理委託量
	⑨ 0.0t
	⑩ のうち熱回収認定業者への処理委託量
	⑩ 2,329.5t
	⑪ のうち優良認定業者への処理委託量
	⑪ 0.0t
	⑫ 再生利用業者への処理委託量
	⑫ 2,329.5t
	⑬ 熱回収認定業者への処理委託量
	⑬ 0.0t
	⑭ 熱回収認定業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量
	⑭ 2,329.5t
	⑮ 熱回収を行なう業者への処理委託量
	⑮ 0.0t

(図2 総)

計画の実施状況

(産業廃棄物の種類 :

15 鉱さい

)

